

2024年9月18日
西日本旅客鉄道株式会社

輪軸の緊急点検にかかる途中経過について

近畿運輸局からの指示を受け、当社の輪軸作業における緊急点検の途中経過をお知らせ致します。

1. 点検の進捗状況

- ・車輪においては全ての新幹線及び在来線の7割程度は確認が終了しており、「圧入力値」及び「圧入力波形」が正しい値であるとともに、データが正しく記録されていることを確認しています。
- ・歯車等についても並行して確認を進めております。
- ・車輪、歯車等の車軸への圧入作業においては、圧入前の内径と外径との差（しめしろ）を管理するとともに、圧入作業時に圧入力波形を確認しております。

2. 9月17日金沢支社管内城端線で運転休止に至った経緯

- ・上述のとおり、新幹線及び在来線の車輪及び歯車等を車軸に圧入する作業において、「圧入力値」及び「圧入力波形」の確認を進める中で、昨日、大歯車の圧入力値が目安値の上限付近である輪軸が2両で各1軸見つかりました。
- ・これらの2両についても、圧入前の内径と外径との差（しめしろ）を管理するとともに、圧入作業時に圧入力波形が正常であることを確認しており、安全は確保しております。
- ・当該輪軸を使用している車両については、念のため営業列車での使用を停止することとしました。このうち1両については、夜間急遽の変更であり車両の運用変更が難しく、昨日城端線で運転休止が発生しました。
- ・なお、当該の車両については輪軸の交換を行います。交換が完了するまでは車両の使用を停止します。

3. 運転休止に至った理由

- ・大歯車の圧入力値が目安値の上限付近であったため。

4. 今後の対応

- ・近畿運輸局からの指示に基づく確認を進める中で、目安値付近のものが確認された場合は、安全性に問題がないか適宜判断してまいります。
- ・目安値を超過した場合は、速やかに車両の使用を停止致します。